

「ことば」を大切に・・・



あなたは大事な人

11月の久玉小は人権月間です。そこで今週は、「ことば」について考えてみたいと思います。

子どもの時もそうだったし、ふしぎと大人になってからもそうなのですが、つまり、私たちは一生そうなんだろうと思うのですが、人の何気ない一言に、元気をもらったり、勇気もらったり、励ましてもらったり、なぐさめてもらったりと、「ことば」により、生きる力をもらっていることが結構あります。

また、人の何気ない一言で、落ち込んだり、がっかりしたり、心の奥が痛くなったり、あるいは、夜眠れなくてそのひとことをずっと考えたり、ということもあります。

「ことば」は私たちが生きるエネルギーにもなるし、一方で、「いじめ」など、その一言で絶望し、命を落とすこともあります。

「ことば」は「私たちの心をうつす鏡」とも言われます。大人になると、どんなことばを発するかで、その

人の人格や人間性が印象づけられてしまう、ということもよくあると思います。

では、子どもたちはどうでしょうか？
「子どもだから」ではないかもしれませんが、今、きちんとした言葉が使えれば、この先ずっとそれができるのではないかと、今同じメンバーで構成される学校を出て進学したときも、また社会に出たときも、それは子どもを支える生きる力になるんじゃないかと、そう思いますが、どうでしょうか？

人権月間では、校長先生のお話を聴いたり、人権について考える授業を実施したり、低中高に分かれコミュニケーション集会を開いたりして、人権について考えます。

この機会に、子どもさんと「ことば」について、考えてみてください。

また、先日通りかかった教室で担任の先生が「ことば」の大切さについてお話をされていました。とても

大切なことだと思いつつ聞いていました。

「ことば」には「使った方がいいことば」と、「使ってはいけない、口に出してはいけないことば」があると、思います。そのことをその学年年りの判断で理解して、行動に移せるとすばらしいと思いました。

※また、子どもたちを取り巻くこれからの環境では対面ではない、ネット等の媒体を使ったコミュニケーション能力もすごく大切になってきます。文字として残る「ことば」にはさらに配慮が重要で、約10年前書き込みから小学生が同級生を刺殺するという悲しい事件もありました。そうなるとうれしきは消えませんが、それを伝えることは大人の責務だと思います。持たせる責任、持たせるリスクに対する配慮は、大人の責務だと思います。



みんなちがってみんないい

「くん・さん」をつけてよぶ

人権集会

Bigriver's tweet ~校長室より~



今日から11月です。子どもたちの服装も夏服から秋服へと衣替えがされ、いよいよ秋本番といったところです。

先週、5年生は1泊2日で天草青年の家での集団宿泊教室に行ってきました。2日目は雨でしたが、野外活動、ニュースポーツ、クラフト活動と多くの体験活動ができました。集団生活を通して深海小学校の5年生との親睦もさらに深めることができました。また、学級としての集団の力も高まり、これからの成長が期待できる5年生の姿を見せてもらいました。

さて、11月は人権月間です。すべての学級で、友だちと自分の違いを認め合い、お互いに支え合いながら生活していくことの大切さについて考えてもらいます。

「人権」というと難しいですが、「久玉小学校児童108人みんなが大切な存在で、みんなが必要な人である」ということだと思っています。

その人のことをよくわかっていないのに外見だけで判断をしたり、違いを認めることができない。また、相手が傷つくような言葉を使ったりする。私たちは、みんな違っていいのに、つつい人と比べて見たり、あの人は変わっているから仲間に入れないなど、人間として醜い心が時々顔を出してしまうことがあります。もしも、「あの人がいなかったらいいのに・・・」なんて思うことがあったら、それはいじめです。人間として最も恥ずかしいことであり、絶対に許されることではありません。

そこで、みんなが毎日笑顔で過ごせるように「くん、さん」をつけて呼ぶことをみんなに頑張ってもらいました。

「くん、さん」をつけて呼ぶということは、「あなたは大事な人です」という気持ちを相手に示す行為です。相手を思いやる気持ちを「くん」「さん」に込めて呼び合うことができれば嬉しいです。

Bigriver's tweet

誰かの「ひとこと」で、急に幸せな気分になるときがある
誰かの「ひとこと」で、完全に人生が変わる人もいる
誰かの「ひとこと」を支えに、一生を生きていく人もいる

ヒトツヒトツ ノ コトバ ニ アイ ヲ

すつごく難しいけれど、それが一番シンプルで、一番大きな優しいさの表現方法かもしれない

(新田正司の言葉のかけ橋)

久玉つ子
は人を元気にする人になる
なつてほしい
なあ、悩んで
いる人を助
ける人にな
てほしいな
あ、そんな
とばが使え
る人になつ
てほしいな
あ、と思
います。